

# 外務省

# 戦略的宇宙外交の推進

令和2年度当初予算案36百万円（令和元年度予算額17百万円）

外務省総合外交政策局  
宇宙・海洋安全保障  
政策室

## 宇宙空間における法の支配の実現・強化

### ◎宇宙活動に関する国際ルール強化への貢献

スペースデブリのリスク低減、通報・協議メカニズムの構築（透明性向上・信頼醸成措置）など、宇宙活動に関する国際ルール強化のため、関係国・機関等と緊密に連携

#### ✓ 国連宇宙空間平和利用委員会(COPUOS)での活動

⇒スペースデブリ対策を含む「宇宙活動の長期的持続可能性」に関するガイドライン策定に貢献。スペースデブリや宇宙資源に関する国際ルール強化の議論に引き続き積極的に参加。

#### ✓ 国際宇宙法に関するトラック1.5会合の本邦開催

⇒宇宙の安保分野での国際マニュアル策定プロジェクトに関し、トラック1.5会合を我が国にてホストし、本プロセスへの関与を強化する。

## 資金の流れ

国

直接実施

## 各国との宇宙対話・協議等の実施

### ◎米国との間で重層的な対話・協議の枠組みを構築。

#### ✓ 宇宙に関する包括的日米対話

⇒安全保障・探査・産業の各方面での幅広いテーマについて、包括的な宇宙協力に関して議論。（令和元年7月に第6回会合を実施。）

### ◎その他、宇宙主要活動国との対話・協議を推進。

#### ✓ 日EU宇宙政策対話

⇒双方の探査・産業分野及び国際ルール強化等に関する情報交換や協力等に関して議論。（平成31年3月に第4回対話を実施。）

#### ✓ 日印宇宙対話

⇒双方の宇宙政策、探査・産業分野及び国際ルール強化等に関する情報交換や協力等に関して議論（平成31年3月に第1回対話を実施。）。

#### ✓ 日仏包括的宇宙対話

⇒双方の探査・産業分野及び国際ルール強化、安全保障分野等に関する情報交換や協力等に関して議論。（第3回会合の日程調整中。）

# 衛星画像判読分析支援

令和2年度当初予算案230百万円（令和元年度予算額231百万円）

外務省国際情報統括官組織  
第一国際情報官室

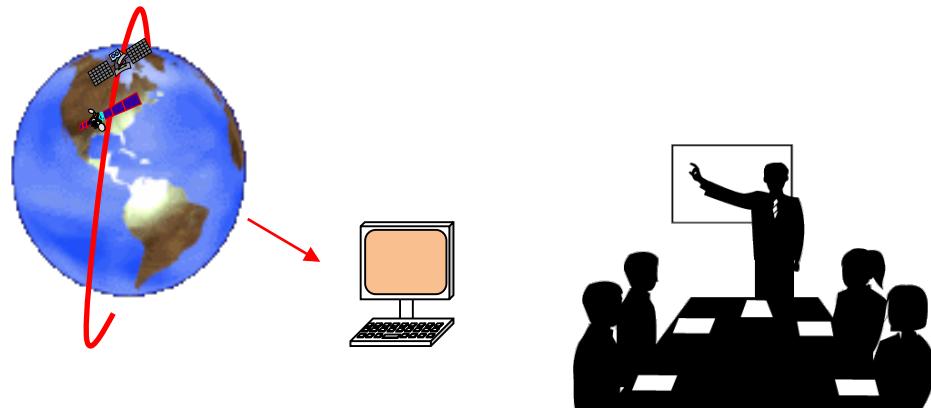
## 事業概要・目的

### ○目的

安全保障分野等における省内ニーズに基づき、衛星画像情報等の分析を実施し、活用。

### ○事業概要

衛星画像情報を活用するための設備・機材の調達・保守、及び関連データ収集等を実施。



## 資金の流れ

国

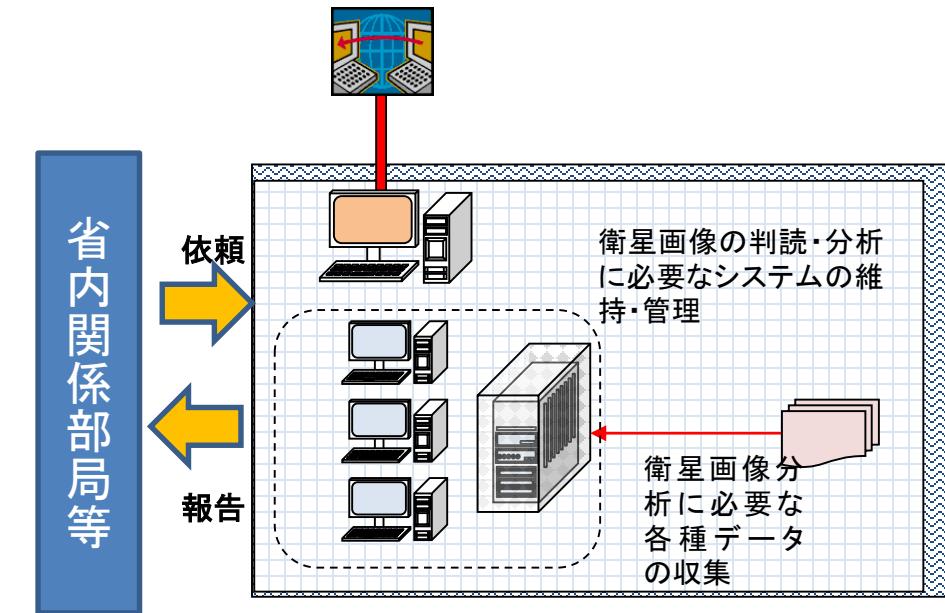
施設維持・データ購入等

民間会社

## 事業イメージ・具体例

### ○衛星画像情報を活用するための設備・機材の調達・保守及び関連データ収集等実施。

#### 関係機関



## 期待される効果

### ○我が国の外交・安全保障政策及び大規模災害時の危機管理等に活用。